

南足柄市、中郡大磯町から神奈川県自然環境保全センターに 搬送されたニホンジカへい死体の記録

永田幸志 * 牧野 敬 *

はじめに

神奈川県自然環境保全センター(以下センター)においては、傷病鳥獣救護業務の一環として、傷病鳥獣として搬送されたニホンジカ(*Cervus nippon*)のへい死体について解剖を行い外部計測および解剖を、諸臓器の重量を計測してきた。

過去にセンターに搬送されたニホンジカのへい死体は、丹沢山地およびその周辺域(山北町、松田町、秦野市、伊勢原市、厚木市、清川村、愛川町、津久井町)で発見されたものに限られていたが、平成13年度は、初めて南足柄市および中郡大磯町からへい死体が搬送されたため、ここに報告する。

搬送状況

・南足柄市から搬送されたへい死体

平成13年5月16日、南足柄市内山地内において、県民の方から一斗缶を頭部に被ったシカが徘徊しているとの通報をうけ、足柄上地区行政センター、南足柄市役所等が協力して救護を試みたが死亡してしまい、センターに搬送されるに至った。

・中郡大磯町から搬送されたへい死体

平成14年1月26日、中郡大磯町月京地内において、車と衝突して倒れているシカがいるとの通報をうけ、センターに搬送されるに至った。

計測記録

各個体の計測結果は表1のとおりである。

まとめ

センターでは、平成12年より神奈川県全域においてニホンジカを目撃情報を収集しており(栗林・永田, 2002)、丹沢山地を含む8市町村以外においても、箱根町、南足柄市、中井町、平塚市、二宮町、大井町から目撃情報が収集されている。本記録は、神奈川県内における丹沢山地以外でのシカの生息を確実に示すも

表1 ニホンジカへい死体の計測記録

性別 年齢区分	オス 成獣	メス 成獣
死体採集場所	南足柄市内山地内	中郡大磯町月京
死体採集年月日	2001年5月16日	2002年1月26日
計測年月日	2001年5月17日	2002年1月26日
計測値		
体重(kg)	81.60	61.65
全長(mm)	1740	1510
頭胴長(mm)	1560	1370
尾長(mm)	180	140
後足長(ツメナシ)(mm)	410	395
後足長(ツメアリ)(mm)	440	445
体高(ツメナシ)(mm)	950	800
体高(ツメアリ)(mm)	990	850
首周囲上(mm)	425	325
首周囲下(mm)	590	500
胸囲(mm)	1070	933
胴囲(mm)	1215	1070
腰囲(mm)	1010	895
骨髄内脂肪	白色	白色
胎仔数		1
胎仔体重(g)		216.0

のであり、神奈川県におけるニホンジカの分布の動向を観察していく上での貴重な記録となるものである。

引用文献

栗林弘樹・永田幸志(2002) 神奈川県におけるニホンジカの分布の動向 神奈川県自然環境保全センター自然情報(投稿中)

